

10/23

境町体育協会設立 50 周年記念式典を開催

中央公民館において、境町体育協会（小川幸二会長）の設立 50 周年記念式典が開催されました。記念講演会としてプロゴルファーの古閑美保さんを講師に招き、「2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～夢を叶える気持ちの作り方～」をテーマに行われました。

講演会では、古閑さんの幼少期からツアープロ時代、現在に至るまでの貴重な体験談などが語られ、最後に古閑さんからサイン入りキャップなどが貰える抽選会が行われました。



笑顔で講演する古閑さん



当選者にサイン入りグッズを渡す古閑さん

11/7

北川自衛隊茨城地方協力本部長来庁

自衛隊茨城地方協力本部長の北川一等空佐が来庁され、平成 28 年版防衛白書（日本の防衛に関する国際情勢や取り組みを取りまとめたもの）についての説明が行われました。また、昨年の水害のような大規模災害が発生した際には、自衛隊の協力は不可欠なものであり、自衛隊OBの登用や境町職員の自衛隊研修などについても意見交換が行われました。町では防災対策の一環として今後も自衛隊との連携を深めていきます。



来庁された北川自衛隊茨城地方協力本部長（写真中央）

11/7

移住・定住促進に向けて日野自動車本社訪問

町では、平成 29 年 1 月の日野自動車古河工場の本格稼働を前に、日野自動車本社（東京都日野市）を表敬訪問し、同社の人事を統括する中根専務に境町への社員移住に向けた PR を行いました。面談には工場移転の責任者も加わり、社員の移住に向けた具体的な課題のヒアリングなど率直な意見交換が行われました。町ではこれを生かし、積極的に移住・定住に向けた施策を展開し、町全体の活性化につなげていきます。



日野自動車中根専務（写真右）

10/13

石井国土交通大臣へ
防災ステーション・水害避難タワー建設要望

町及び町議会では、石井啓一国土交通大臣を訪問し、「河川防災ステーション」の早期建設と利根川の堤防決壊や集中豪雨などの水害を想定し、地域住民が一時的に避難できる「水害避難タワー」などの建設に向けた財政支援要望活動を行いました。避難タワーには非常用発電機や防災備蓄倉庫を設置し、非常時には地域住民の命を守る施設として活用します。



要望活動の様子

10/16

小島千賀子さんが「NHK のど自慢」で
チャンピオンに輝く !!

常総市地域交流センターで生放送が行われた「NHK のど自慢」に、百戸在住の薬剤師、小島千賀子さんが出場し、見事チャンピオンに選ばれました。当日は、約 1,100 人の応募の中から予選を勝ち抜いた 20 組が出場し、19 番目に登場した小島さんは、病気の友人を励ましたいとの思いから、絢香さんの「はじまりのとき」を素敵な歌声で披露しました。来年 3 月のグランドチャンピオン大会への出場をご祈念いたします。



優勝トロフィーを手にする小島さん

10/21

災害時相互応援協定を締結

町では、北茨城市と「災害時における相互応援協定」を締結しました。また、さしま環境管理事務組合（境町、五霞町、古河市、坂東市）が、「廃棄物と環境を考える協議会加盟団体災害時相互応援協定締結団体」（代表幹事・北茨城市豊田稔市長）へ加盟する締結式を行いました。広域のメリットを生かし、大規模災害に備え、災害時に各自治体が力を合わせて応援物資や復旧に必要な職員の派遣、支援体制の強化を図っていきます。



北茨城市役所で行われた締結式の様子

9/17~11/20

「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」開催 !!
境町の現代アーティスト「内海聖史さん」が出品

9 月 17 日～11 月 20 日の約 2 カ月間、茨城県北部の 6 市町（日立市、高萩市、北茨城市、常陸太田市、常陸大宮市、大子町）の風光明媚な海と山を会場に、「茨城県北芸術祭」が開催され、多くの来場者が県北地域を訪れました。

境町からは、現代アーティストの内海聖史さんが、みちの駅ひたちおおた内のレストラン（常陸太田市）と、常陸大宮市の空き店舗で 2 作品を展示し、来場者の目を楽しませました。

【内海さんコメント】

「展示の話をいただいてから、何度か会場を視察し、模型を作成してシミュレーションを行ったり、打ち合わせを進める中で、2 会場それぞれの空間に合った作品を展示することができました。

県北芸術祭は単に芸術を楽しむだけではなく、旅行気分がグルメや温泉なども同時に楽しめる面白い企画です。このような取り組みが広がり、地域の魅力に気づいてもらう事で、インフラが整備されたり、カフェができたりと町や地域自体が変わるきっかけにもなります。」

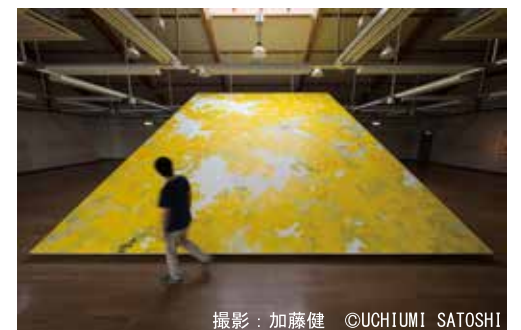


撮影：加藤健 ©UCHIUMI SATOSHI

道の駅ひたちおおた内のレストランに展示された星形の作品「スター」 食事をしながら ART 鑑賞が可能

KENPOKU
ART 2016
茨城県北芸術祭

内海聖史さん（境町内のアトリエにて撮影）



撮影：加藤健 ©UCHIUMI SATOSHI

常陸大宮市の空き店舗に展示された 10 m x 7.6 m の大型作品「moon walk」 圧倒のサイズ感で鑑賞者に迫ります

10/30

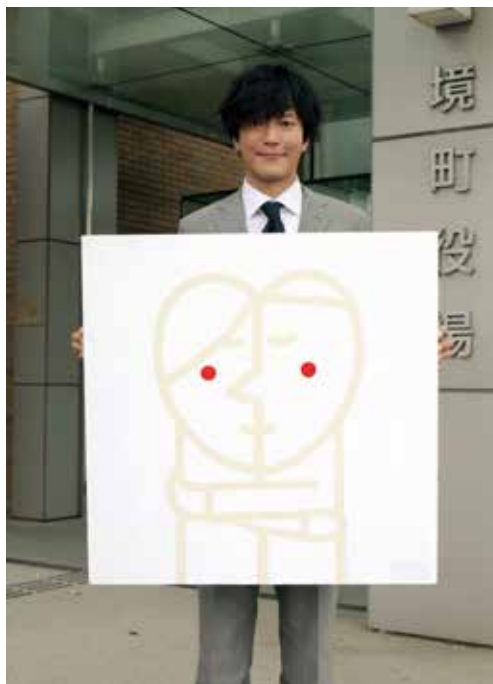
俳優「田辺誠一さん」が境町に絵画を寄贈

境町役場を主なロケ地として撮影されたフジテレビドラマ「とげ小市民 倉永晴之の逆襲」（東海テレビ制作、土曜 23:40）が放送されました。このドラマは、市役所に勤める倉永晴之（田辺誠一）が、様々なトラブルに巻き込まれながらも、困難に立ち向かっていく姿を描いたものです。

主演の田辺誠一さんは境町の印象について、「とても綺麗でのんびりしているし、東京からちょうどいい距離で思いのほか遠くない。地元の方々からとても温かく迎え入れて頂きました。」と話していました。大勢のエキストラや、ボランティアスタッフと触れ合うなかで、何かお礼がしたいという田辺さんの要望で、町に絵を寄贈していただきました。

寄贈いただいた絵画「HUG, You = Me」は 11 月 6 日の町民祭でお披露目され、現在は役場 1 階ロビーに展示しています。町民の皆さんもぜひ一度御覧ください。

境町では、TV ドラマや CM の撮影を誘致する「フィルムコミッション事業」にも力を入れており、「怪盗 山猫」や「お迎えデス。」などのドラマや CM など、様々な撮影が行われています。



絵のタイトル 「HUG, You = Me」

画材 75cm キャンバス アクリル画

2016 年 田辺誠一

作品メッセージ

「2 人の人が手を抱きしめているようにも、1 人の人が自分を抱きしめているようにも見える。人を大切にすると同じように、自分を大切に。また自分の中の、他人の中の多様性や自分とは異なる面も包容して受け入れる。心の中で包容して抱擁する。そういった温かいハートが世界中に広がっていく想いを込めて描きました。」



境町役場での撮影風景。実際に業務で使用している庁舎内で多くのシーンが撮影されました

